

運用報告書 (全体版)

フロンティア・ワールド・インカム・ファンド

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券	
信託期間	2006年3月31日から2028年9月15日まで。	
運用方針	投資信託証券を主要投資対象として、長期的に安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	フロンティア・ワールド・インカム・ファンド	投資信託証券。
	フランクリン・テンプレット・フロンティア・エマージング・マーケット・デット・ファンド	上場または非上場の新興諸国のソブリン債または準ソブリン債。
	国内短期公社債マザーファンド	本邦通貨建ての公社債。
運用方法	以下の投資信託証券を通じて、主として新興国の政府または政府機関等が発行する債券に実質的に投資を行い、長期的に安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。 ケイマン諸島籍外国投資信託 フランクリン・テンプレット・フロンティア・エマージング・マーケット・デット・ファンドの円建受益証券 内国証券投資信託 (親投資信託) 国内短期公社債マザーファンドの受益証券	
組入制限	フロンティア・ワールド・インカム・ファンド	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。投資信託証券および短期金融商品以外には投資を行いません。
	国内短期公社債マザーファンド	株式への投資は行いません。外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益 (評価益を含みます。) 等の全額とします。分配金額は、経費控除後の利子・配当等収益を中心に安定した分配を継続的に行うことを目標に決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。基準価額水準や市況動向等を勘案して、前記の分配金額のほか、分配対象額の範囲内で委託者が決定する額を付加して分配する場合があります。留保益の運用については、特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。	

第197期	<決算日	2022年10月17日>
第198期	<決算日	2022年11月15日>
第199期	<決算日	2022年12月15日>
第200期	<決算日	2023年1月16日>
第201期	<決算日	2023年2月15日>
第202期	<決算日	2023年3月15日>

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「フロンティア・ワールド・インカム・ファンド」は、2023年3月15日に第202期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された

販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<http://www.am-one.co.jp/>

フロンティア・ワールド・インカム・ファンド

■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			参考指数	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額	
		(分配落)	税込み 分配金	期 騰落率				期 騰落率
		円	円	%		%	百万円	
第30作成期	173期 (2020年10月15日)	2,240	25	△1.6	22,858.25	△1.1	98.1	21,201
	174期 (2020年11月16日)	2,254	25	1.7	23,124.24	1.2	97.0	20,910
	175期 (2020年12月15日)	2,273	25	2.0	23,363.05	1.0	96.7	20,567
	176期 (2021年1月15日)	2,265	25	0.7	23,181.38	△0.8	97.6	20,089
	177期 (2021年2月15日)	2,270	25	1.3	23,558.40	1.6	96.9	19,644
	178期 (2021年3月15日)	2,289	25	1.9	23,573.66	0.1	95.1	19,851
第31作成期	179期 (2021年4月15日)	2,260	25	△0.2	23,928.90	1.5	96.6	19,459
	180期 (2021年5月17日)	2,277	25	1.9	24,270.75	1.4	97.5	19,387
	181期 (2021年6月15日)	2,284	25	1.4	24,804.59	2.2	96.6	19,794
	182期 (2021年7月15日)	2,242	25	△0.7	24,793.48	△0.0	96.5	19,086
	183期 (2021年8月16日)	2,222	25	0.2	24,790.87	△0.0	97.4	18,677
	184期 (2021年9月15日)	2,219	25	1.0	25,065.02	1.1	96.5	17,893
第32作成期	185期 (2021年10月15日)	2,234	25	1.8	25,343.94	1.1	97.5	17,779
	186期 (2021年11月15日)	2,197	25	△0.5	25,471.59	0.5	97.0	17,274
	187期 (2021年12月15日)	2,124	25	△2.2	25,303.93	△0.7	97.1	16,359
	188期 (2022年1月17日)	2,100	25	0.0	24,607.77	△2.8	96.3	16,079
	189期 (2022年2月15日)	2,091	25	0.8	24,514.77	△0.4	96.6	15,922
	190期 (2022年3月15日)	1,890	25	△8.4	23,160.39	△5.5	96.0	13,368
第33作成期	191期 (2022年4月15日)	2,011	25	7.7	24,446.28	5.6	96.2	14,185
	192期 (2022年5月16日)	1,972	25	△0.7	23,969.59	△1.9	96.5	13,816
	193期 (2022年6月15日)	2,042	15	4.3	24,080.56	0.5	96.6	14,274
	194期 (2022年7月15日)	1,993	15	△1.7	24,011.16	△0.3	97.2	13,579
	195期 (2022年8月15日)	2,047	15	3.5	24,962.61	4.0	96.3	13,462
	196期 (2022年9月15日)	2,122	15	4.4	25,593.97	2.5	97.3	13,633
第34作成期	197期 (2022年10月17日)	2,079	15	△1.3	24,713.94	△3.4	97.1	13,095
	198期 (2022年11月15日)	2,064	15	0.0	24,891.43	0.7	97.0	12,838
	199期 (2022年12月15日)	2,045	15	△0.2	25,096.63	0.8	97.0	12,515
	200期 (2023年1月16日)	1,956	15	△3.6	23,941.84	△4.6	96.3	11,889
	201期 (2023年2月15日)	2,019	15	4.0	24,748.52	3.4	97.1	12,181
	202期 (2023年3月15日)	2,000	15	△0.2	24,750.79	0.0	96.2	11,962

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

(注3) 参考指数は、JPMorgan エマージング マーケッツ ボンド インデックス グローバル ダイバーシファイド (円換算) です (以下同じ)。

(注4) 同指数は、JPMorgan エマージング マーケッツ ボンド インデックス グローバル ダイバーシファイドの米ドル建指数をアセットマネジメントOneが円換算し、当ファンドの設定日前日を10,000として作成したものです (以下同じ)。

(注5) JPMorganは、「JPMorgan EMBI Global Diversified (JPMorgan エマージング マーケッツ ボンド インデックス グローバル ダイバーシファイド)」が参照される可能性のある、または販売奨励の目的でJPMorgan EMBI Global Diversifiedが使用される可能性のあるいかなる商品についても、出資、保証、または奨励するものではありません。JPMorganは、証券投資全般もしくは本商品そのものへの投資の適否、またはJPMorgan EMBI Global Diversifiedが債券市場一般のパフォーマンスに連動する能力に関して、何ら明示または黙示に、表明または保証するものではありません。JPMorganは、JPMorgan Chase & Coならびに全世界の同社の子会社および関連会社のマーケティングネームです (以下同じ)。

Copyright 2006 JPMorgan Chase & Co. All rights reserved.

(注6) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

■過去6ヶ月間の基準価額と市況の推移

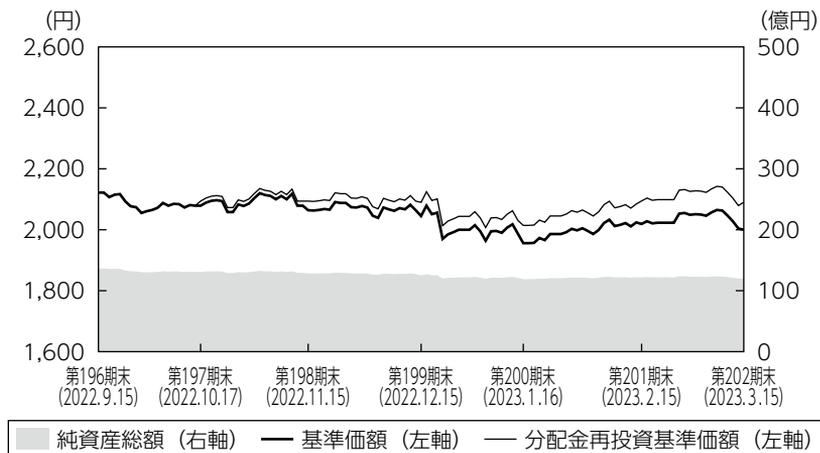
決算期	年月日	基準	価 額		参 考	指 数		投 資 信 託 率	資 益 組 入 比	託 券 率
			騰	落 率		騰	落 率			
第 197 期	(期 首) 2022 年 9 月 15 日	円		%			%			%
		2,122		-	25,593.97		-			97.3
	9 月 末	2,061		△2.9	24,420.68		△4.6			96.9
第 198 期	(期 末) 2022 年 10 月 17 日	2,094		△1.3	24,713.94		△3.4			97.1
	(期 首) 2022 年 10 月 17 日	2,079		-	24,713.94		-			97.1
	10 月 末	2,104		1.2	25,080.91		1.5			96.7
第 199 期	(期 末) 2022 年 11 月 15 日	2,079		0.0	24,891.43		0.7			97.0
	(期 首) 2022 年 11 月 15 日	2,064		-	24,891.43		-			97.0
	11 月 末	2,078		0.7	25,108.19		0.9			96.2
第 200 期	(期 末) 2022 年 12 月 15 日	2,060		△0.2	25,096.63		0.8			97.0
	(期 首) 2022 年 12 月 15 日	2,045		-	25,096.63		-			97.0
	12 月 末	1,995		△2.4	24,386.35		△2.8			96.4
第 201 期	(期 末) 2023 年 1 月 16 日	1,971		△3.6	23,941.84		△4.6			96.3
	(期 首) 2023 年 1 月 16 日	1,956		-	23,941.84		-			96.3
	1 月 末	2,005		2.5	24,598.74		2.7			96.6
第 202 期	(期 末) 2023 年 2 月 15 日	2,034		4.0	24,748.52		3.4			97.1
	(期 首) 2023 年 2 月 15 日	2,019		-	24,748.52		-			97.1
	2 月 末	2,055		1.8	25,143.80		1.6			97.5
	(期 末) 2023 年 3 月 15 日	2,015		△0.2	24,750.79		0.0			96.2

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

■第197期～第202期の運用経過（2022年9月16日から2023年3月15日まで）

基準価額等の推移



第197期首： 2,122円
第202期末： 2,000円
(既払分配金90円)
騰落率： △1.5%
(分配金再投資ベース)

- 純資産総額 (右軸) — 基準価額 (左軸) — 分配金再投資基準価額 (左軸)
- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
 - (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
 - (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
 - (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

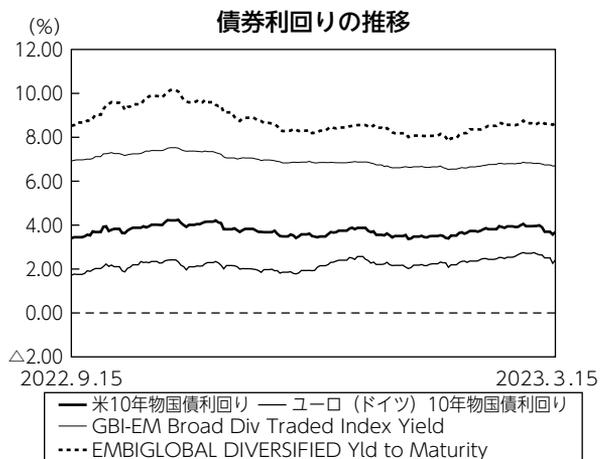
フランクリン・templton・フロンティア・エマージング・マーケット・デット・ファンドの円建受益証券（以下、債券・ファンド）を通じて、主として新興国の政府または政府機関などが発行する債券に実質的に投資した結果、エマージング債券市場は上昇しましたが、為替市場が円高となったことから基準価額は下落しました。

投資環境

エマージング債券市場は、堅調でした。10月中旬にかけては、欧米ともに中央銀行が利上げに積極的な姿勢を示したことから軟調に推移しました。その後は、米消費者物価指数の伸びが鈍化傾向を示したことなどを受け、F R B（米連邦準備理事会）の利上げペースの鈍化観測が強まり、堅調な展開となりました。

米ドルは対円で下落しました。10月中旬にかけては、日米金利差拡大により、米ドル高円安となりました。その後は、F R Bの利上げペース鈍化観測が強まる一方で、日銀が長期金利の許容変動幅の拡大を決め、実質的な日銀の金融緩和縮小と受け止められたことから、米ドル安円高の展開となりました。エマージング通貨は、米国と同様に新興国の利上げペースも鈍化するとの観測を背景に対円で下落しました。

国内短期金融市場では、3ヵ月国庫短期証券利回りは日銀がマイナス金利政策を含む大規模な金融緩和政策を継続している影響により、マイナス圏で推移しました。



(注) 値は前営業日のものを用いております。

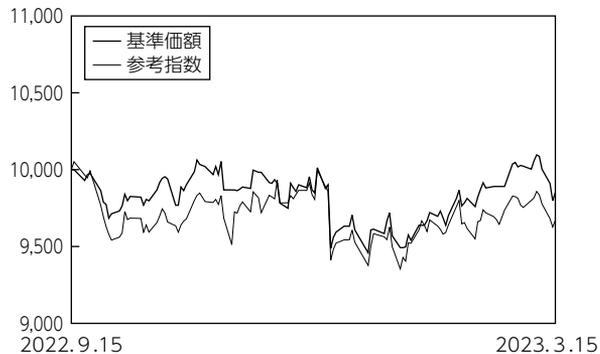


ポートフォリオについて

●当ファンド

債券・ファンドへの投資配分については、資金動向や市場動向等を勘案して、期を通して高位としました。また、国内短期公社債マザーファンドへの投資も継続しました。

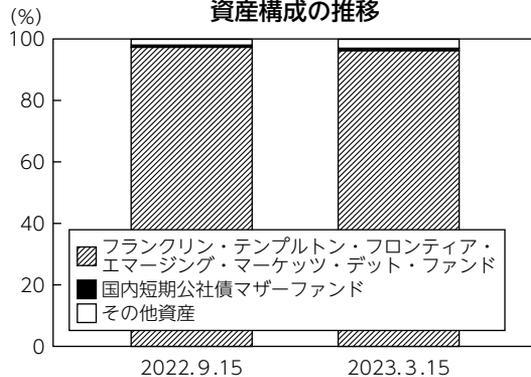
基準価額と市況の推移



※第196期末を10,000とした指数で表示しております。

※基準価額は、当作成期間における分配金を再投資したものとみなして計算しています。

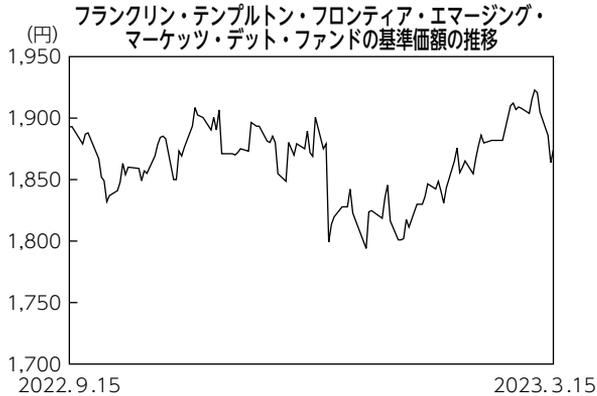
資産構成の推移



※比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

●ボンド・ファンド

新興国の政府または政府機関等が発行する債券を高位とし、長期的に安定した収益の確保を目的とした運用を行いました。新興国の経済状況、金融政策見通しや債券市況の動向を分析してポートフォリオの構築に努めました。期末時点におけるボンド・ファンドの平均最終利回りは約9.1%、平均直接利回りは約6.8%、デュレーションは約5.0年、通貨配分は、米ドルを中心とした先進国通貨建て債券は約55%、エマージング通貨建て債券は約41%でした。



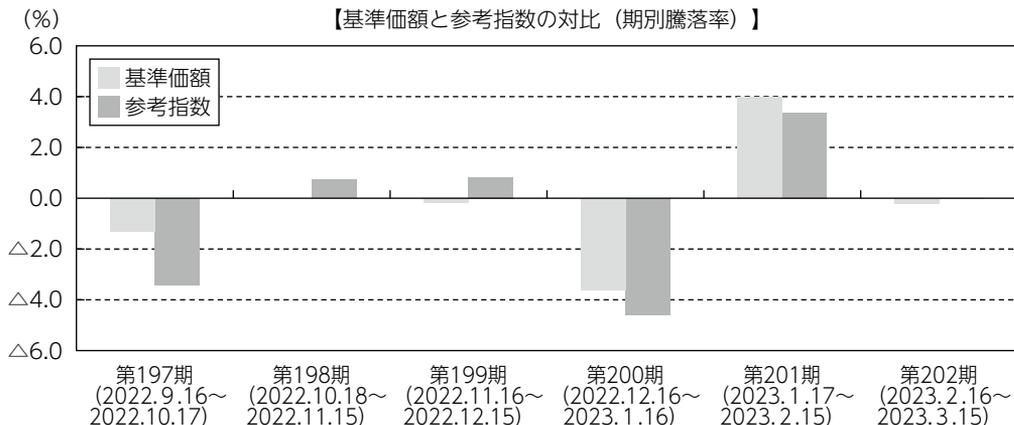
※基準価額は、当作成期間における分配金を再投資したものとみなして計算しています。

●国内短期公社債マザーファンド

当期間中はコールローンで運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。
 グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第197期	第198期	第199期	第200期	第201期	第202期
	2022年9月16日 ~2022年10月17日	2022年10月18日 ~2022年11月15日	2022年11月16日 ~2022年12月15日	2022年12月16日 ~2023年1月16日	2023年1月17日 ~2023年2月15日	2023年2月16日 ~2023年3月15日
当期分配金（税引前）	15円	15円	15円	15円	15円	15円
対基準価額比率	0.72%	0.72%	0.73%	0.76%	0.74%	0.74%
当期の収益	15円	15円	15円	15円	15円	15円
当期の収益以外	-円	-円	-円	-円	-円	-円
翌期繰越分配対象額	597円	598円	598円	598円	600円	601円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

フロンティア・ワールド・インカム・ファンドでは、資金動向や市場動向等に留意し、引き続き債券・ファンドへの投資配分を高位に維持して、新興国の政府または政府機関等が発行する債券に実質的に投資することにより、長期的に安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指す方針です。また国内の短期金融市場動向に加え、資金繰りの状況等を勘案して、国内短期公社債マザーファンドの組み入れを適宜行う方針です。

●ボンド・ファンド

エマージング債券市場は、インフレ率が低下しつつあり、金融政策も安定すると予想される中、新興国が信頼を取り戻し、エマージング債券に資金が戻れば、スプレッド（米国国債とエマージング債券の利回り格差）は縮小すると考えています。こうした見通しの下、各国固有の状況等を考慮しながら積極的に投資機会を模索し、ポートフォリオを構築していく方針です。また、ロシア関連銘柄につきましては、モニタリングを続けながら売却のタイミングを計っていきます。

●国内短期公社債マザーファンド

大規模な金融緩和を推進した黒田日銀総裁が本年4月に退任する予定です。しかし新体制発足後も当面の急速な金融引き締めは見込みにくく、金融政策は緩和的な状態を維持するものと見られます。そのため、今後も公社債などへの投資を通じて、安定的な運用を目指します。

■ 1万口当たりの費用明細

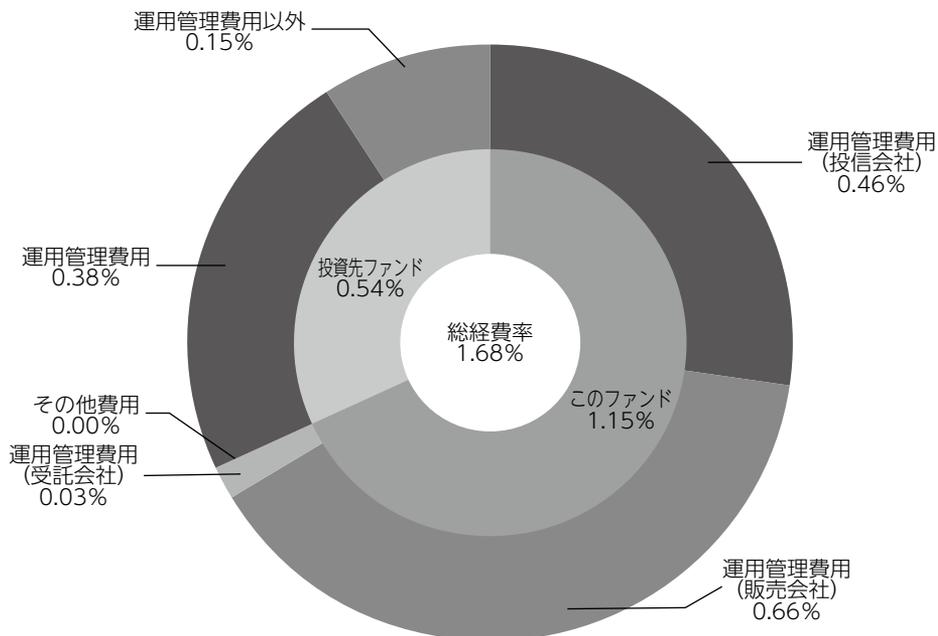
項目	第197期～第202期 (2022年9月16日 ～2023年3月15日)		項目の概要
	金額	比率	
	(a) 信託報酬	12円	
(投信会社)	(5)	(0.228)	
(販売会社)	(7)	(0.326)	
(受託会社)	(0)	(0.015)	
(b) その他費用 (監査費用)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	12	0.569	

- (注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。
- (注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
- (注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(参考情報)

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.68%です。



総経費率 (①+②+③)	1.68%
①このファンドの費用の比率	1.15%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.38%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.15%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■**売買及び取引の状況**（2022年9月16日から2023年3月15日まで）
投資信託受益証券

		第 197 期 ~ 第 202 期			
		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国 邦 建	フランクリン・templton・フロンティア・ エマージング・マーケット・デット・ファンド	千□ -	千円 -	千□ 534	千円 978,632

(注) 金額は受渡代金です。

■**親投資信託受益証券の設定、解約状況**（2022年9月16日から2023年3月15日まで）
期中の親投資信託受益証券の設定、解約はありません。

■**利害関係人との取引状況等**（2022年9月16日から2023年3月15日まで）
期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	第 33 作 成 期 末	第 34 作 成 期 末		
	□ 数	□ 数	評 価 額	比 率
	千□	千□	千円	%
フランクリン・templton・フロンティア・ エマージング・マーケット・デット・ファンド	7,009.5	6,475.5	11,513,439	96.2
合 計	7,009.5	6,475.5	11,513,439	96.2

(注) 比率欄は純資産総額に対する比率です。

(2) 親投資信託残高

	第 33 作 成 期 末	第 34 作 成 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
国内短期公社債マザーファンド	99,744	99,744	100,392

■投資信託財産の構成

2023年3月15日現在

項 目	第 34 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	11,513,439	95.4
国内短期公社債マザーファンド	100,392	0.8
コール・ローン等、その他	458,788	3.8
投 資 信 託 財 産 総 額	12,072,620	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2022年10月17日)、(2022年11月15日)、(2022年12月15日)、(2023年1月16日)、(2023年2月15日)、(2023年3月15日)現在

項 目	第 197 期 末	第 198 期 末	第 199 期 末	第 200 期 末	第 201 期 末	第 202 期 末
(A) 資 産	13,229,276,265円	12,963,413,049円	12,728,392,651円	12,001,944,751円	12,305,687,770円	12,072,620,457円
コール・ローン等	418,210,330	413,900,088	482,840,665	449,367,765	371,151,784	458,788,971
投資信託受益証券(評価額)	12,710,653,500	12,449,110,500	12,145,159,500	11,452,184,500	11,834,143,500	11,513,439,000
国内短期公社債マザーファンド(評価額)	100,412,435	100,402,461	100,392,486	100,392,486	100,392,486	100,392,486
(B) 負 債	133,332,023	124,449,475	212,991,448	112,237,154	123,700,991	110,158,703
未払収益分配金	94,475,719	93,299,860	91,789,223	91,185,487	90,487,092	89,729,551
未払解約金	25,368,632	19,106,552	109,006,681	8,637,376	21,699,974	9,561,593
未払信託報酬	13,453,483	12,012,533	12,164,625	12,382,819	11,484,736	10,840,008
その他未払費用	34,189	30,530	30,919	31,472	29,189	27,551
(C) 純資産総額(A-B)	13,095,944,242	12,838,963,574	12,515,401,203	11,889,707,597	12,181,986,779	11,962,461,754
元 本	62,983,812,725	62,199,907,131	61,192,815,847	60,790,325,083	60,324,728,273	59,819,700,882
次期繰越損益金	△49,887,868,483	△49,360,943,557	△48,677,414,644	△48,900,617,486	△48,142,741,494	△47,857,239,128
(D) 受 益 権 総 口 数	62,983,812,725口	62,199,907,131口	61,192,815,847口	60,790,325,083口	60,324,728,273口	59,819,700,882口
1万口当たり基準価額(C/D)	2,079円	2,064円	2,045円	1,956円	2,019円	2,000円

(注) 第196期末における元本額は64,237,758,941円、当作成期間(第197期～第202期)中における追加設定元本額は811,555,543円、同解約元本額は5,229,613,602円です。

■損益の状況

〔自 2022年 9月16日 至 2022年10月17日〕〔自 2022年10月18日 至 2022年11月15日〕〔自 2022年11月16日 至 2022年12月15日〕〔自 2022年12月16日 至 2023年 1月16日〕〔自 2023年 1月17日 至 2023年 2月15日〕〔自 2023年 2月16日 至 2023年 3月15日〕

項 目	第 197 期	第 198 期	第 199 期	第 200 期	第 201 期	第 202 期
(A) 配 当 等 収 益	109,477,789円	107,990,261円	105,709,122円	105,208,676円	104,867,549円	103,308,339円
受 取 配 当 金	109,492,452	108,006,245	105,730,929	105,221,200	104,871,909	103,311,252
受 取 利 息	76	38	42	32	2	4
支 払 利 息	△14,739	△16,022	△21,849	△12,556	△4,362	△2,917
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△273,221,464	△96,697,643	△117,564,423	△544,455,435	380,293,153	△120,487,458
売 買 益	4,190,825	214,580	2,413,528	1,386,194	381,959,000	3,338,053
売 買 損	△277,412,289	△96,912,223	△119,977,951	△545,841,629	△1,665,847	△123,825,511
(C) 信 託 報 酬 等	△13,487,672	△12,043,063	△12,195,544	△12,414,291	△11,513,925	△10,867,559
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△177,231,347	△750,445	△24,050,845	△451,661,050	473,646,777	△28,046,678
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△10,983,028,941	△11,099,776,121	△10,988,389,175	△11,002,586,475	△11,434,154,018	△10,931,237,414
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△38,633,132,476	△38,167,117,131	△37,573,185,401	△37,355,184,474	△37,091,747,161	△36,808,225,485
(配 当 等 相 当 額)	(1,586,545,807)	(1,569,716,789)	(1,549,029,771)	(1,544,353,599)	(1,536,692,274)	(1,529,118,727)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△40,219,678,283)	(△39,736,833,920)	(△39,122,215,172)	(△38,899,538,073)	(△38,628,439,435)	(△38,337,344,212)
(G) 合 計 (D + E + F)	△49,793,392,764	△49,267,643,697	△48,585,625,421	△48,809,431,999	△48,052,254,402	△47,767,509,577
(H) 収 益 分 配 金	△94,475,719	△93,299,860	△91,789,223	△91,185,487	△90,487,092	△89,729,551
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	△49,887,868,483	△49,360,943,557	△48,677,414,644	△48,900,617,486	△48,142,741,494	△47,857,239,128
追 加 信 託 差 損 益 金	△38,633,132,476	△38,167,117,131	△37,573,185,401	△37,355,184,474	△37,091,747,161	△36,808,225,485
(配 当 等 相 当 額)	(1,586,545,805)	(1,569,716,789)	(1,549,029,770)	(1,544,353,598)	(1,536,692,274)	(1,529,118,727)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△40,219,678,281)	(△39,736,833,920)	(△39,122,215,171)	(△38,899,538,072)	(△38,628,439,435)	(△38,337,344,212)
分 配 準 備 積 立 金	2,179,386,437	2,152,022,593	2,114,245,424	2,096,498,203	2,088,182,481	2,068,263,754
繰 越 損 益 金	△13,434,122,444	△13,345,849,019	△13,218,474,667	△13,641,931,215	△13,139,176,814	△13,117,277,397

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	第 197 期	第 198 期	第 199 期	第 200 期	第 201 期	第 202 期
(a) 経費控除後の配当等収益	95,986,208円	95,942,714円	93,507,541円	92,791,048円	102,378,167円	92,439,948円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収 益 調 整 金	1,586,545,805	1,569,716,789	1,549,029,770	1,544,353,598	1,536,692,274	1,529,118,727
(d) 分 配 準 備 積 立 金	2,177,875,948	2,149,379,739	2,112,527,106	2,094,892,642	2,076,291,406	2,065,553,357
(e) 当 期 分 配 対 象 額 (a+b+c+d)	3,860,407,961	3,815,039,242	3,755,064,417	3,732,037,288	3,715,361,847	3,687,112,032
(f) 1万口当たり当期分配対象額	612.92	613.35	613.64	613.92	615.89	616.37
(g) 分 配 金	94,475,719	93,299,860	91,789,223	91,185,487	90,487,092	89,729,551
(h) 1万口当たり分配金	15	15	15	15	15	15

■分配金のお知らせ

決 算 期	第 197 期	第 198 期	第 199 期	第 200 期	第 201 期	第 202 期
1 万口当たり分配金	15円	15円	15円	15円	15円	15円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

《お知らせ》

■当ファンドが主要投資対象とする「フランクリン・templton・フロンティア・エマージング・マーケット・デット・ファンド」の関係法人である管理会社が以下のとおりに変更されました。

変更前：フランクリン テンプルトン インターナショナル サービスズ エス エー アール エル
変更後：フランクリン アドバイザーズ インク

(2022年9月30日)

フランクリン・templton・フロンティア・エマージング・ マーケッツ・デット・ファンド

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

形態	ケイマン諸島籍外国投資信託／円建受益証券
運用方針	ファンドは、高いインカム利回りと長期的な元本の成長を目的として、上場または非上場の新興諸国のソブリン債または準ソブリン債に主として投資を行います。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・単一国の証券への投資は、純資産総額の20%を超えないものとします。 ・単一発行体の証券への投資は、純資産総額の10%を超えないものとします。ただし、現地通貨建ての国債、政府保証債は除きます。 ・クレジットリンク債への投資は、純資産総額の20%を超えないものとします。 ・発行体格付けにおいて、ムーディーズ・インベスターズ・サービスまたはS & Pグローバル・レーティングのソブリン信用格付けがC a a 1またはC C C +以下の証券または無格付けの証券への投資は、純資産総額の10%を超えないものとします。 ・ファンドにおける証券の平均信用格付けは、ムーディーズ・インベスターズ・サービスまたはS & Pグローバル・レーティングの格付けにおいてB 1またはB +以上とします。 ・ファンドにおける証券の平均デュレーションは、8年以下とします。
信託期間	150年
決算日	毎年5月31日
信託報酬等	<p>運用報酬：純資産総額に対し0.40%</p> <p>その他報酬*：純資産総額に対し0.15%（上限）</p> <p>※その他報酬には、受託会社報酬、管理事務代行会社報酬、保管受託銀行報酬、監査報酬、法的費用が含まれます。</p>
信託設定日	2006年3月8日
関係法人	<p>受託会社兼管理事務代行会社：BNY メロン ファンド マネジメント（ケイマン）リミテッド</p> <p>副管理事務代行会社：ザバンク オブ ニューヨーク メロン シンガポール支店</p> <p>保管受託銀行：ザバンク オブ ニューヨーク メロン</p> <p>管理会社：フランクリン アドバイザーズ インク</p> <p>投資顧問会社：フランクリン テンプルトン インベストメント マネジメント リミテッド</p>

「フランクリン・templton・フロンティア・エマージング・マーケット・デット・ファンド」は、同ファンドの国籍において一般に公正妥当と認められる会計原則に準拠した財務諸表が作成され、現地監査人による監査を受けております。

なお、以下は入手しうる直近の現地監査済み財務諸表の原文の一部を委託会社が和訳したものでありますが、あくまで参考和訳であり正確性を保証するものではありません。

(1) 損益計算書等

1. 包括利益計算書

2022年5月31日に終了した会計年度

	2022年 (日本円)
収益	
受取利息	4,661,852
為替差益純額	115,434,745
損益を通じて公正価値で測定する金融資産に係る公正価値の純変動額	456,189,933
純収益合計	<u>576,286,530</u>
費用	
運用報酬	69,401,530
受託会社報酬および管理事務代行会社報酬	18,777,987
保管受託銀行報酬	4,884,616
費用の払戻し	(4,523,092)
監査報酬	6,926,743
その他の営業費用	1,569,397
営業費用合計	<u>97,037,181</u>
税引前利益	479,249,349
源泉税	(14,580,315)
運用による受益証券保有者に帰属する純資産の増加額	<u>464,669,034</u>

2. 財政状態計算書

2022年5月31日現在

	2022年 (日本円)
資産	
流動資産	
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産	13,785,685,489
現金および現金同等物	932,564,219
その他の債権	23,997,115
資産合計	<u>14,742,246,823</u>
負債	
流動負債	
未払費用	22,867,234
負債合計	<u>22,867,234</u>
受益証券保有者に帰属する純資産	<u>14,719,379,589</u>

(2) 投資ポートフォリオ (無監査)

2022年5月31日終了会計年度

	公正価値 2022年 (日本円)		公正価値 2022年 (日本円)
債券		エチオピア	
アンゴラ		Federal Democratic Republic of Ethiopia 6.625% due 11/12/2024 REGS	284,872,788
Angolan Government International Bond 8.00% due 26/11/2029 REGS	373,796,272	エチオピア合計	284,872,788
Angolan Government International Bond 8.75% due 14/04/2032 REGS	74,060,733		
アンゴラ合計	447,857,005		
		ジョージア	
アルメニア		Georgian Treasury Bond 8.00% due 04/02/2023 REGS	52,286,151
Republic Of International Armenian Bond 3.60% due 02/02/2031 REGS	192,003,090	ジョージア合計	52,286,151
アルメニア合計	192,003,090		
		ガーナ	
アゼルバイジャン		Saderea DAC 12.50% due 30/11/2026 REGS	66,787,030
Southern Gas Corridor 6.875% due 24/03/2026 REGS	230,112,583	ガーナ合計	66,787,030
アゼルバイジャン合計	230,112,583		
		ホンジュラス	
ベラルーシ		Honduras Government International Bond 5.625% due 24/06/2030	162,442,918
Republic of Belarus International Bond 6.20% due 28/02/2030 REGS	36,477,510	ホンジュラス合計	162,442,918
Republic of Belarus Ministry of Finance 6.378% due 24/02/2031	49,873,408		
ベラルーシ合計	86,350,918		
		インドネシア	
ベナン		Republic of Indonesia 4.35% due 08/01/2027	67,020,188
Benin, Republik 4.875% due 19/01/2032	262,768,469	インドネシア合計	67,020,188
ベナン合計	262,768,469		
		ジャマイカ	
カメルーン		Government of Jamaica 7.875% due 28/07/2045	230,643,062
Republic of Camaroon International Bank 5.95% due 07/07/2032 REGS	185,152,065	ジャマイカ合計	230,643,062
カメルーン合計	185,152,065		
		ヨルダン	
コロンビア		Jordan Kingdom 6.125% due 29/01/2026 REGS	387,395,833
Bogota Distrito Capital 9.75% due 26/07/2028 REGS	449,619,438	ヨルダン合計	387,395,833
Empresa De Telecomunicaciones De Bogota SA 7.00% due 17/01/2023 REGS	425,919,617		
コロンビア合計	875,539,055		
		カザフスタン	
コスタリカ		Development Bank of Kazakhstan JSC 5.30% due 26/04/2023 REGS	262,839,281
Costa Rica Government International Bond 7.158% due 12/03/2045	210,246,526	Kazakhstan Government Bond - MEUKAM 5.00% due 15/05/2023	193,004,355
コスタリカ合計	210,246,526	Kazakhstan Government International Bond 4.875% due 14/10/2044 REGS	94,511,492
		Kazakhstan Temir Zholy Finance Bv 6.95% due 10/07/2042 REGS	226,441,491
		カザフスタン合計	776,796,619
		ケニア	
ドミニカ共和国		Kenya Infrastructure Bond 11.00% due 15/09/2025	185,259,896
Dominican Republic 6.40% due 05/06/2049 REGS	28,362,208	Kenya Infrastructure Bond 12.50% due 12/05/2025	240,225,895
Dominican Republic 8.90% due 15/02/2023 REGS	69,469,152	ケニア合計	425,485,791
Dominican Republic International Bond 9.75% due 05/06/2026 REGS	443,966,178		
ドミニカ共和国合計	541,797,538		
		メキシコ	
エジプト		Mexican Bonos 8.00% due 07/11/2047	506,829,899
Egypt Government Bond 13.659% due 07/09/2023 REGS	165,919,244	Mexico Government International Bond 2.659% due 24/05/2031	182,653,869
Egypt Government Bond 14.196% due 07/07/2023 REGS	200,162,562	Mexico Government International Bond 4.60% due 23/01/2046	159,842,501
Egypt Government International Bond 7.50% due 16/02/2061 REGS	99,080,008	Mexican Udibonos 4.00% due 30/11/2028	473,646,328
Egypt Government International Bond 7.625% due 29/05/2032 REGS	56,792,288	メキシコ合計	1,322,972,597
エジプト合計	521,954,102		

	公正価値 2022年 (日本円)
ナイジェリア	
BOI FINANCE BV 7.50% due 16/02/2027	159,111,620
ナイジェリア合計	<u>159,111,620</u>
パキスタン	
Pakistan 7.375% due on 08/04/2031	155,309,254
パキスタン合計	<u>155,309,254</u>
パラグアイ	
Rutas 2 and 7 Finance Ltd 0% due 30/09/2036 REGS	327,268,485
パラグアイ合計	<u>327,268,485</u>
ペルー	
Irsa Norte Finance Ltd 8.75% due 30/05/2024 REGS	102,472,559
Peru Government Bond 5.40% due 12/08/2034	192,344,800
ペルー合計	<u>294,817,359</u>
ルーマニア	
Romani 6.125% due 22/01/2044 REGS	508,080,700
ルーマニア合計	<u>508,080,700</u>
ロシア	
Russian Federation Bond 7.65% due 10/04/2030	58,390,596
Russian Foreign Bond 5.625% due 04/04/2042	19,650,328
ロシア合計	<u>78,040,924</u>
南アフリカ	
Government of South Africa 4.30% due 12/10/2028	611,531,085
Government of South Africa 7.00% due 28/02/2031	506,372,125
南アフリカ合計	<u>1,117,903,210</u>
国際機関	
Asian Infrastructure Investment Bank 17.50% due 14/09/2022	213,576,816
European Bank for Reconstruction & Development 6.45% due 13/12/2022	395,047,704
European Investment Bank 8.50% due 01/12/2023 REGS	173,359,197
Inter-American Development Bank 7.875% due 14/03/2023 REGS	196,533,987
国際機関合計	<u>978,517,704</u>
スリナム	
Government of Suriname 9.25% due 26/10/2026 REGS	187,660,917
Suriname Government International Bond 9.875% due 30/12/2023 REGS	207,099,640
スリナム合計	<u>394,760,557</u>
トリニダード・トバゴ	
Heritage Petroleum Co. Ltd 9.00% due 12/08/2029 REGS	474,108,523
トリニダード・トバゴ合計	<u>474,108,523</u>

	公正価値 2022年 (日本円)
トルコ	
Istanbul Metropolitan Municipality 10.75% due 12/04/2027	94,817,838
Turkey Government International Bond 5.95% due 15/01/2031 REGS	118,041,099
Ziraat Bank 5.375% due 02/03/2026	370,445,427
トルコ合計	<u>583,304,364</u>
ウクライナ	
ST Savings Bank 9.625% due 20/03/2025	65,945,990
Ukraine Government International Bond 7.375% due 25/09/2032	153,116,778
ウクライナ合計	<u>219,062,768</u>
ウルグアイ	
Uruguay Government International Bond 8.25% due 21/05/2031	193,675,234
Uruguay Republic of 3.70% due 26/06/2037 Index Linked	460,804,656
ウルグアイ合計	<u>654,479,890</u>
ウズベキスタン	
IPOTEKA Bank, ATIB 16.00% due 16/04/2024	215,148,352
Republic of Uzbekistan Bond 14.00% due 19/07/2024 REGS	83,298,852
Republic of Uzbekistan Bond 14.50% due 25/11/2023 REGS	139,570,294
ウズベキスタン合計	<u>438,017,498</u>
債券合計	<u>13,713,267,184</u>
原油ワラント	
ベネズエラ	
Venezuela Republic of WRD Exp 15/04/2020	72,418,305
ベネズエラ合計	<u>72,418,305</u>
原油ワラント合計	<u>72,418,305</u>
投資ポートフォリオ	<u>13,785,685,489</u>

(FRN) 変動利付債です。※
(Index Linked) インフレ連動債です。※
(REGS) Regulation Sの略。米国外での証券の募集に関して1990年に米証券取引委員会より定められた規制です。米国内企業が米国外で募集した証券については当局での登録義務が免除されており、米国証券を購入する海外投資家の負担を軽減しています。※

※はアセットマネジメントOneにて追記

国内短期公社債マザーファンド 運用報告書

第14期 (決算日 2022年10月31日)

(計算期間 2021年11月2日～2022年10月31日)

国内短期公社債マザーファンドの第14期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	原則、無期限です。
運用方針	主として本邦通貨建ての公社債に投資することにより、安定した収益の確保を目指した運用を行います。
主要投資対象	本邦通貨建ての公社債を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資は行いません。外貨建資産への投資は行いません。

■最近3期の運用実績

決算期	基準 価額	期騰落中率		債券 組入比率	債券 先物比率	純資産 総額
		期騰	落中率			
12期(2020年11月2日)	円 10,069		% 0.0	% 69.7	% -	百万円 77
13期(2021年11月1日)	10,068		△0.0	-	-	77
14期(2022年10月31日)	10,066		△0.0	-	-	178

(注1) 債券先物比率は、買建比率-売建比率です。

(注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

(注3) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

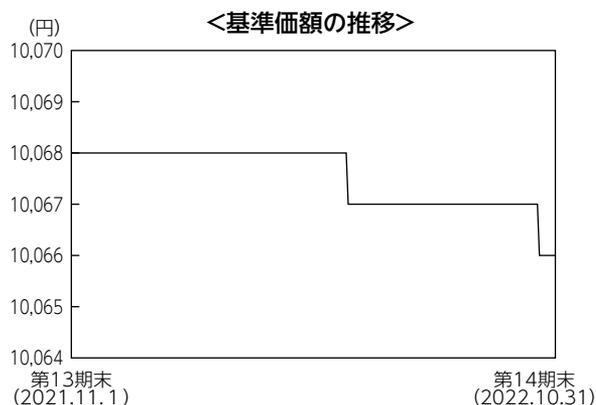
■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
(期 首) 2021年11月 1 日	円 10,068	% -	% -	% -
11 月 末	10,068	0.0	-	-
12 月 末	10,068	0.0	-	-
2022年 1 月 末	10,068	0.0	-	-
2 月 末	10,068	0.0	-	-
3 月 末	10,068	0.0	-	-
4 月 末	10,068	0.0	-	-
5 月 末	10,067	△0.0	-	-
6 月 末	10,067	△0.0	-	-
7 月 末	10,067	△0.0	-	-
8 月 末	10,067	△0.0	-	-
9 月 末	10,067	△0.0	-	-
(期 末) 2022年10月31日	10,066	△0.0	-	-

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

■当期の運用経過（2021年11月2日から2022年10月31日まで）



※国庫短期証券（TB）3ヵ月利回りの低下は価格の上昇を示し、逆の場合は下落したことを示します。

基準価額の推移

当ファンドの基準価額は1万口あたり10,066円となり、前期末の同10,068円から△0.02%下落しました。

基準価額の主な変動要因

当計算期間中はコールローンで運用を行いましたが、日銀のマイナス金利政策の影響によりコール利回りがマイナスで推移したため、前期末比で基準価額は下落しました。

投資環境

国内短期金融市場では、3ヵ月国庫短期証券利回りは日銀がマイナス金利政策を含む大規模な金融緩和政策を継続している影響により、マイナス圏で推移しました。

ポートフォリオについて

当計算期間中はコールローンで運用を行いました。

今後の運用方針

日銀は消費者物価指数が前年比2%の上昇となる物価安定の目標達成に向け、引き続き緩和的な金融政策を継続していくと予想しています。そのため、今後も公社債などへの投資を通じて、安定的な運用を目指します。

■ 1万口当たりの費用明細

計算期間中に発生した費用はありません。

■ 売買及び取引の状況 (2021年11月2日から2022年10月31日まで)

期中の売買及び取引はありません。

■ 利害関係人との取引状況等 (2021年11月2日から2022年10月31日まで)

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 組入資産の明細

2022年10月31日現在、有価証券等の組入れはございません。

■ 投資信託財産の構成

2022年10月31日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 178,734	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	178,734	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2022年10月31日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	178,734,296円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	178,734,296
(B) 負 債	-
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	178,734,296
元 本	177,556,900
次 期 繰 越 損 益 金	1,177,396
(D) 受 益 権 総 口 数	177,556,900口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D)	10,066円

(注1) 期首元本額 77,357,362円
 追加設定元本額 100,427,850円
 一部解約元本額 228,312円

(注2) 期末における元本の内訳

フロンティア・ワールド・インカム・ファンド	99,744,150円
ハイブリッド証券ファンド円コース	27,208,015円
ハイブリッド証券ファンド米ドルコース	3,391,713円
ハイブリッド証券ファンド豪ドルコース	4,489,701円
ハイブリッド証券ファンドブラジルリアルコース	16,175,679円
ハイブリッド証券ファンドロシアルーブルコース	2,324,574円
ハイブリッド証券ファンドインドルピーコース	2,228,133円
ハイブリッド証券ファンド中国元コース	1,130,574円
ハイブリッド証券ファンド南アフリカランドコース	236,700円
ハイブリッド証券ファンドメキシコペソコース	8,032,854円
ハイブリッド証券ファンドトルコリラコース	1,090,474円
ハイブリッド証券ファンドマネーボールファンド	955,242円
新光グローバル・ハイイールド債券ファンド円コース	1,392,481円
新光グローバル・ハイイールド債券ファンド米ドルコース	99,759円
新光グローバル・ハイイールド債券ファンド豪ドルコース	1,193,555円
新光グローバル・ハイイールド債券ファンドブラジルリアルコース	6,365,626円
新光グローバル・ハイイールド債券ファンドマネーボールファンド	962,972円
フロンティア・ワールド・インカム・ファンド (年1回決算型)	494,968円
グローバル・フォーカス (毎月決算型)	39,730円
期末元本合計	177,556,900円

■損益の状況

当期 自2021年11月2日 至2022年10月31日

項 目	当 期
(A) 受 取 利 息 等 収 益	△29,270円
支 払 利 息	△29,270
(B) 当 期 損 益 金(A)	△29,270
(C) 前 期 繰 越 損 益 金	525,312
(D) 解 約 差 損 益 金	△1,539
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	682,893
(F) 合 計(B+C+D+E)	1,177,396
次 期 繰 越 損 益 金(F)	1,177,396

(注1) (D)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注2) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。